

Tajima Design

但馬の未来をデザインする

TAJIMA DESIGN

鉦石の道「神子畑鉦山」

特集

かつて東洋一といわれた「神子畑選鉦場」 近代化産業遺産が残るまち

神子畑鉦山まちの足跡

日本遺産に認定されている「鉦石の道」エリアの1つ、朝来市佐養の「神子畑鉦山」。その歴史は古く、平安時代に開山したと伝えられ、15世紀から採鉦が盛んになったとされている。明治11年には新鉦脈が発見され、生野鉦山の支山「加盛山」として銀の採鉦がスタートした。

しかし徐々に鉦脈が減少し、採鉦採鉦場の縮小を余儀なくされる。明治42年に明延鉦山（養父市）で錫鉦脈が発見されたことで採鉦は明延に移り、神子畑は鉦石を選鉦する大規模な「機械選鉦場」へと生まれ変わった。山の斜面を利用した選鉦場は、規模・産出量ともに「東洋一」といわれ、海外から視察団が訪れるほどだった。

最盛期には370世帯が生活をしており、鉦山が経営するスーパーの購買会、協和会館（映画芝居コンサート）や文化会館（卓球、柔道、ビリヤード）など、鉦山従業員の福利厚生施設も充実していた。現在も一部ではあるが、このまちが鉦山で栄えていた当時の面影を見ることが出来る。



シクナー



24時間稼働で「不夜城」と呼ばれていた在りし日の神子畑選鉦場



一円電車



トロッキ軌道とトンネル跡



社宅が並ぶ神子畑地区（写真奥が選鉦場）

朝来エリア（神子畑鉦山～生野代官所跡）の 鉦石の道ウォーキングマップが完成！

鉦石が運ばれた当時の様子に思いを馳せながら安全に歩きましょう！



配布場所

但馬県民局地域政策室地域づくり課内、神子畑交流館など



鉦石の道 推進協議会

〒668-0025 兵庫県豊岡市幸町7-11
兵庫県但馬県民局 地域政策室 地域づくり課内
TEL.0796-26-3676

【鉦石の道公式サイト】

<http://koseki-michi.com/>





神子畑選鉱場跡



一円電車がモーターの橋の欄干がカワイイ!

グラウンド跡にはアールの手すりがあるまま残っています。



神子畑小学校跡の体育館



採鉱の洞窟跡の間歩(まぶ)



また、毎年4月13日から15日には、鉱山の繁栄と安全を祈願する「山神祭」を開催。『さんじんさん』の愛称で親しまれ、その日は鉱山も休業となつて立派な神輿が町内を練り歩いて賑わった。

しかし昭和62年、明延鉱山の閉山に伴い神子畑選鉱場も閉鎖。かつては1300人も人が暮らしたまちも衰退の一途を辿り、住民の高齢化が進んでいる現状だ。

近代化産業遺産とともに歩んできた神子畑区

現在、選鉱場跡周辺は公園整備され、往時を偲ぶ様々な近代化産業遺産を間近で見ることが出来る。

選鉱場は閉鎖後も長らく建物がそのまま残っていたが、老朽化のため平成16年に取り壊され、現在は鉄筋コンクリートの基礎構造物と選鉱場の上下を結んでいたインクラインの跡が残っている。使用済みの液体中に混じる個体粒子(スライム)と水に分離するための水槽「シクナー」は、巨大な円錐型が特徴的でまるで宇宙船のようだ。

神子畑小学校跡の体育館は当時の最新技術であるプレコン工法で建てられたもので、現在もその貴重な遺構を見ることが出来る。

朝来市内の《たんよう》ネットワーク

- | | |
|--|---------------------|
| ■ 生野本部：朝来市生野町口銀谷511
TEL(079)679-2253 | ■ 出張所(店外ATM) |
| ■ 生野支店：朝来市生野町口銀谷511
TEL(079)679-2251 | ■ 朝来市役所出張所 |
| ■ 朝来支店：朝来市新井128-1
TEL(079)677-1121 | ■ エスタ和田山出張所 |
| ■ 和田山支店：朝来市和田山町牧田790
TEL(079)672-5500 | ■ フレッシュバザール和田山玉置出張所 |
| | ■ 朝来医療センター出張所 |
| | ■ 山東出張所 |

《たんよう》のカードなら

いつでも



● 時間外手数料(平日・土曜)、および日曜・祝日の利用手数料は無料です!

但陽信用金庫

本部 フリーダイヤル ☎ 0120-200-707

元々生野鉾山に建設された外国
人宿舎の通称「ムーセ旧居」。明治
21年、神子畑鉾山開発に伴ってこの
地に移設され、鉾山事務舎や診療
所として利用されてきた。現在は写
真家・織作峰子氏の作品を展示す
る写真美術館や鉾山関係の資料を
展示する資料館になっている。

国道429号沿いにかかる「神子
畑鉄橋」は、神子畑から生野まで
の運搬道中にかけていた橋で、日
本に現存する全铸铁製の橋としては
日本最古のものでぜひ見て欲しい。

訪問客が3倍！ 観光ガイドで魅力を発信

まちの人口減少が進む一方で、神
子畑を訪れる人の数は多くなつてき
ている。以前から、廃墟好きや産業遺産
ファンの間では知られていたが、平成
29年の日本遺産認定をきっかけに数
多くのメディア等で取り上げられたこと
も一つの要因だろう。市の調べによる
と、平成28年には約5500人だった
が、昨年は約1万7000人と認定
前に比べて3倍となっている。

「私たちにとっては昔からある日常
の景色で、これらが観光資源になる
とは思いませんでした」とは、神子畑
鉾山の道推進協議会会長の山内隆
治郎さん。区長も務める山内さん



(上) ムーセ旧居。明治22年～29年に宮内省
御料局となり、瓦に菊の紋章が残っている。県
重要有形文化財(建造物)
(下) 神子畑铸铁橋。国指定文化財(建造物)

は、まちの景色を目的に人が訪れる
姿を見て、改めて地域の魅力に気付
かされたと話す。

同協議会は山内さんを中心に地
元住民らで平成24年に発足。現在、
11名が所属しムーセ旧居の管理や観
光ガイドを行っている。

「たまたま訪れた人と話す中で、
鉾山について説明をしたら大変喜ば
れました。せっかく見にきてくれる人
がいるなら、鉾山の歴史やその魅力
を発信したいという思いでガイドを始
めました」と山内さん。ガイド参加
者からは、地元のリアルな声を聞くこ
とができると好評だ。

毎年春には、協議会主催で「神子
畑桜まつり」を開催。産業遺産を眺
めながら桜を愛でるイベントで、子ど
もたちに人気のミニ一円電車乗車

会や和太鼓の演奏などが行われて多
くの人で賑わう。昨年は選鉾場操業
100周年を記念し、通常は立ち入
り禁止となっている選鉾場跡の構造
上部を特別公開する催しも行なっ
た。限定300名が参加し、普段見
られない場所からの眺望を楽しめる
貴重な体験となった。

今年、選鉾場跡前に新たな観光
拠点となる「鉾石の道神子畑交流
館」がオープン。高齢者福祉施設を
改修し、鉾石の道推進協議会が制作
した明延く神子畑間のジオラマ模型、
山神祭に使用されていた神輿や映画
に使用した映写機の展示を行い、観
光客への情報提供に繋げるとい

新しい観光拠点 神子畑交流館がオープン

今年、選鉾場跡前に新たな観光
拠点となる「鉾石の道神子畑交流
館」がオープン。高齢者福祉施設を
改修し、鉾石の道推進協議会が制作
した明延く神子畑間のジオラマ模型、
山神祭に使用されていた神輿や映画
に使用した映写機の展示を行い、観
光客への情報提供に繋げるとい



構造上部からの眺望。今年も特別公開を行う予定にして
おり、秋頃の開催を計画中。

神子畑選鉾場跡、シックナー、 ムーセ旧居、日本最古の铸铁橋… 日常の景色が魅力の観光資源に。

キス
のどぐろ
エテカレイ

匠の技術で
香住の味を
お届けします

兵庫県美方郡香美町香住区境1124
TEL.0796-36-0668 / FAX.0796-36-2587

お問い合わせはQRコード、もしくは検索で！

ハマダセイ かに物語

「これまでは観光といっても、選鉱場跡やシックナーを見たらすぐに移動してしまうという滞在時間の短さが課題でした。できるだけこのまちに滞在してもらうために、交流館を上手く活用して交流人口を増やす仕掛けをしていきたいですね」。交流館ではオリジナルグッズ販売の他に、カフェスペースや地元農家が作った野菜を販売することも考えており、地元の人たちの活性化にも期待している。

今後のまちの取り組み

日本遺産認定とともに、コスプレやミュージックビデオの撮影に使用されるなど、観光だけでなく新たな場面で活用されることが相次いだ。特に口ケ誘致は行っていないが、産業遺産が漂わせる日本ではない空気感が、人気を呼び、制作会社の口コミで広がったという。

また、廃鉱山と鉱石輸送路を舞台にしたアートフェスティバル「鉱山と道の芸術祭」も開催。神子畑ではシックナー、旧神子畑小学校グラウンド跡が舞台となり、アーティストが地域に滞在しながら作品を制作した。

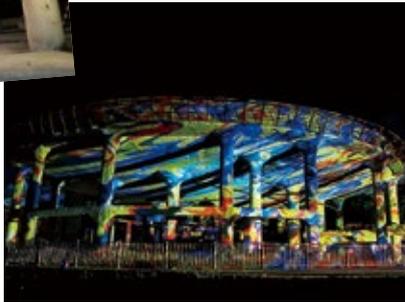
市では「神子畑の魅力を高めるとともに、さらに朝来市のことを知ってもらえるような観光地にしていきたい」と実際に鉱石の道を歩けるよう

なスポットも整備する予定だ。

「地元との交流人口が増えることで、最終的には移住される方が出てくると素晴らしいですね。鉱石の道を軸に繋がってきた近隣の人たちとも協力して、まちの発展のためにいろんなことを考えていきたい」と山内さんは今後の目標を語ってくれた。9月には朝来へ地域おこし協力隊の配属が決まっており、神子畑に吹く新しい風にも期待している。

かつて多くの人たちで栄えた神子畑の鉱山町。鉱石の道で繋がったこの地に残る、近代化産業遺産や地域の人々とふれあう新たな交流の道は、今後も続いていく。

◀ミュージックビデオ撮影の様子。動画投稿サイト「YouTube」などで公開された。



▶「鉱山と道の芸術祭」の様子。フィナーレには、選鉱所跡やシックナーを使ったプロジェクト「マッピング」が公開された。

【ガイド情報】

- ◆ガイド1人につき2,000円(20～30人程度)
- ◆約1時間程度(要事前予約)
- (問・予約)ムーセ旧居 079-677-1717
- (問・予約)神子畑交流館 079-666-8002



シックナーをモチーフにしたTシャツや手ぬぐい、トートバッグ、クリアファイルなど神子畑オリジナルグッズも販売している。



交流館には、明治からの昭和にかけての思い出品や写真を展示している。10～17時、水曜休館。

まちを走って宣伝しよう。オリジナル『ラッピングカー』



あなたの「思い」をカタチにする。

岩見印刷株式会社

本社／兵庫県豊岡市日高町土居67-1

0796-42-1200

Create with your heart

